



本イベントは新型コロナウイルス感染症の影響により、3/16の開催は取りやめとなりました(2/28)

修正版

2020年1月28日
教育推進課

「実践的 データサイエンス教育を考えるシンポジウム」を開催 ～企業とともにデータサイエンス教育のこれからを考える～

横浜市立大学は、「実践的 データサイエンス教育を考える」と題したシンポジウムを開催します。

本シンポジウムは、Yokohama D-STEP^{※1}の一環として実施します。首都圏初のデータサイエンス学部を開設した2018年4月以降、文系理系を問わずデータにより実課題を解決し、社会の要請に応えらるデータサイエンス人材の育成を行ってまいりました。また、2020年4月には、大学院データサイエンス研究科^{※2}を設置する予定です。本学のこれまでの経験や育成ノウハウをもとに、企業とともにこれからのデータサイエンス教育のあり方を議論します。

3/16の開催は取りやめとなりました

【開催概要】 **改めて開催する際には別途ご案内いたします。**

「実践的 データサイエンス教育を考えるシンポジウム」

- 開催日時 2020年3月16日(月) 15:00～18:00 (14:30開場)
- 会場 TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター ホール10A
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-8-16 新橋町ビル(東京駅 八重洲中央口 徒歩1分)
※ 事前申し込み制 定員 100名 無料
- 内容(敬称略)
 - ・開会挨拶 山中竹春 D-STEP 実施責任者;横浜市立大学 学長補佐・教授
(データサイエンス研究科^{※2} 研究科長予定者)
 - ・講演 「横浜市立大学が考えるデータサイエンス人材の育成」
横浜市立大学 データサイエンス推進センター 特任准教授 坂巻 顕太郎
「Project-Based Learning^{※3}を通じたデータサイエンスの学び」
Yokohama D-STEP 受講生 植 墨・福井 大介
 - ・基調講演 「データサイエンスの現状と求められる教育」
日本電気株式会社 AI・アナリティクス事業開発本部
AI 人材育成センター長 孝忠 大輔
 - ・パネルディスカッション
 1. 「データサイエンスの専門家と非専門家に求められるスキル」
 2. 「データサイエンス教育における Project-Based Learning の役割」

モデレーター：田栗 正隆（横浜市立大学 データサイエンス学部 准教授）

パネリスト：乾 孝治（明治大学 総合数理学部 教授）

孝忠 大輔（日本電気株式会社 AI・アナリティクス事業開発本部）

林 裕幸（株式会社 横浜DeNA ベイスターズ ブランド統括本部 本部長）

矢部 博（東京理科大学理学部教授・データサイエンスセンター長）

・来賓挨拶 文部科学省高等教育局 専門教育課企画官 西山 崇志

・閉会挨拶 汪 金芳 横浜市立大学 データサイエンス学部 副学部長・教授

（データサイエンス研究科^{※2} データサイエンス専攻 専攻長予定者）

4 申込み WEBサイト：<https://sympo.d-step.yokohama/>

5 問い合わせ先 Yokohama D-STEP 事務局（教育推進課 学術企画担当）

TEL:045-787-8906 E-mail:d_step@yokohama-cu.ac.jp

※当日は取材が可能です。取材をご希望の場合には、事前にご連絡ください。

YCU
横浜市立大学

お問い合わせ先
教育推進課長 田澤 紫乃 Tel 045-787-2422

<参考>

※1 Yokohama D-STEP (Data Scientist Educational Program)

～文理融合・実課題解決型データサイエンティスト育成事業

平成 30 年度文部科学省「超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業」に採択された事業で、横浜市立大学、東京理科大学、明治大学と 3 大学共同で実施。2022年度までの5ヵ年で約 200 人の高度データサイエンティスト、約800 人のデータエキスパートを養成し、経済社会の持続的発展を適える人材育成プラットフォームを確立します。アナリティクスやエンジニアリング及び数理科学等の理系的要素と、価値創造を担うビジネススキル等の文系的要素を融合させる形で、地域のみならず日本社会全体が抱える課題を対象とした課題発見・解決型 PBLを提供し、データサイエンティストを養成します。また、本事業で培われた知見を、シンポジウム等の開催により、社会に広く共有します。

2020年4月開講の「YOKOHAMA D-STEP教育プログラム」については、現在受講生を募集しています。詳細は、https://www.yokohama-cu.ac.jp/academics/ds/d-step_info.htmlを参照。

※2 データサイエンス研究科

2020 年 4 月開設予定。社会が求める高度なデータサイエンティスト育成のための大学院「データサイエンス専攻」と日本で初めてヘルスデータサイエンスに特化した大学院「ヘルスデータサイエンス専攻」から成る。

※3 Project-Based Learning (PBL)

課題解決型学修。自ら問題を発見し、解決する能力を養う教育手法。